SENBOKUスマートシティ
コンソーシアムの概要

泉北ニュータウン地域の魅力と課題

魅力

- 緑空間
- 主要拠点へのアクセス性

課題

- まちの老朽化
- 人口の高齢化
- 起伏の激しい地形

SENBOKU New Design

かつてのベッドタウンから、より豊かに暮らせるまちへ
～泉北ニュータウンの価値を高め、次世代へ引き継ぐ～

SENBOKU スマートシティ構想

ヘルスケア　モビリティ　コミュニティ
リモートワーク　エネルギー

ICTを活用してスマートライフを実現

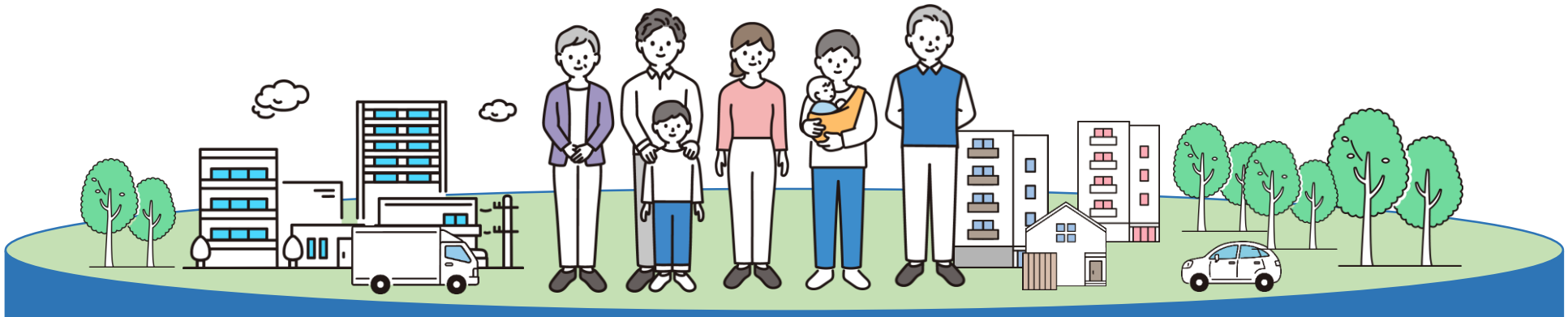
SENBOKUスマートシティコンソーシアムがめざす姿

Live SMART, Play SENBOKU

～暮らし愉しむ、アソビのあるまち～

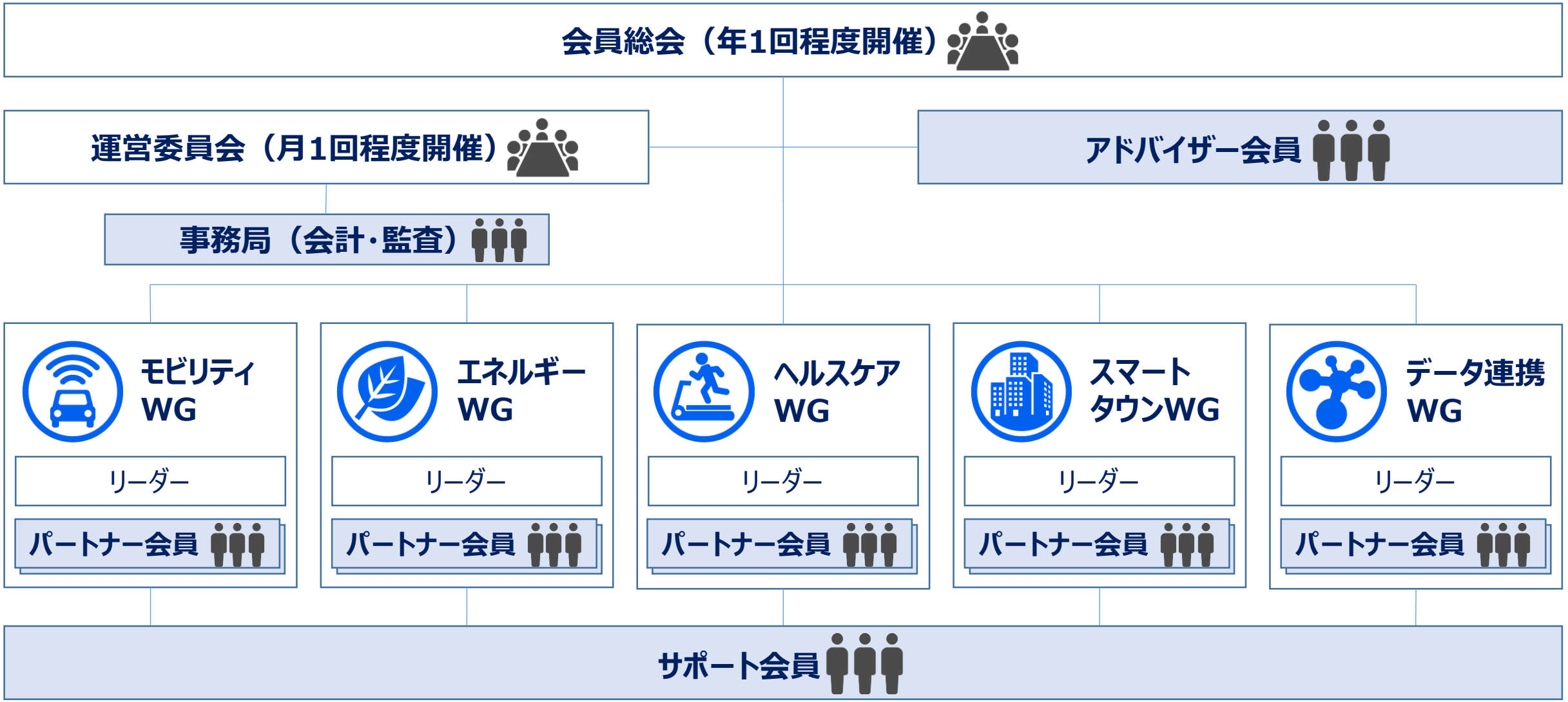
公民共創

分野横断で課題解決



SENBOKUスマートシティコンソーシアム
<住民×民間事業者×大学×公共団体>

SENBOKUスマートシティコンソーシアムの体制



SENBOKUスマートシティコンソーシアムの現在

パートナー会員　　８２団体

アドバイザー会員　　１４団体

サポート会員　　３４団体

合計　　１３０団体

令和5年2月1日現在

2025年までのロードマップ

2021 ***2022*** ***2023*** ***～2025***

公民プロジェクト創出

SMART SENBOKU PROJECT発表（堺市）

SMART SENBOKU PROJECT
Live SMART, Play SENBOKU

公×民による
実証プロジェクト増加

イコールパートナーによる取組の加速

SENBOKUスマートシティコンソーシアム設立

都市OS（ORDEN）の構築（大阪府）

複数の関係者による
実証プロジェクト増加

新しいサービスの地域への定着

複数サービスを連携する、統合サービスの提供

市民参加によるサービスの練り上げ

市民の参加率向上

泉北ニュータウン地域の持続的発展

2025大阪・関西万博をみすえた地域のさらなる成長

地域に実装している
取組の拡大

モビリティWG

モビリティWGの取組イメージ

既存の移動手段に加え、次世代モビリティやICT技術など新たな製品・技術の活用可能性を検討し、多世代の様々な移動ニーズに対応した移動環境の形成や他サービスとの連携による生活利便性の向上をめざす

取組テーマ

シェアモビリティ

移動距離や利用シーンに応じたモビリティを選択・利用し、自立移動を実現

オンデマンド

既存の移動手段との共存により目的地までの移動利便を高める

サービスのモビリティ化

身近な場所で買い物や様々なサービスを気軽に便利に楽しむことができる環境の創出

シェアモビリティ・オンデマンド・サービスモビリティの利用利便向上に寄与する仕組みの検討や、
データの相互流通によるサービスの高度化など生活利便向上に向けた「生活型MaaS※」の検討

データ連携WGの取組と連携

※生活型MaaS：移動手段と生活に係るサービスを連携させた仕組み

電動カートのシェアリング実証プロジェクト

堺市 × ALPS ALPINE

社会実証プロジェクト

電動カートで でかけてみませんか？

～好きな時に、好きな場所に、おでかけしよう！～

＜開催概要＞

開催期間：2022 年 6 月 1 日 ～ 6 月 15 日
運営時間：9:00 - 12:00
　　13:00 - 16:30
開催場所：公社原山台団地
対象者　：どなたでも 利用できます。
利用料　：無料で ご利用いただけます。

体験用車両

貸出会場：公社原山台団地 5 棟裏

試乗会場：公社原山台団地 1 棟横

＜お問い合わせ・ご予約＞

電話予約　090-5816-7227　090-7707-7470

ネット予約　https://sakai.ipm-ph2-dev.alap-cloud.net/

※ 当日利用も可能です。

アンケートにご協力いただくと、素敵なプレゼントもあります♪

【その他 ご案内】
・本取り組みは、電動カートのシェアリングにより利便性の向上と移動課題の解決を目指す実証プロジェクトです。
・期間中、何度でも利用できます。
・当日来場してのご利用もできますが、予約優先となりますゆ、事前ご予約をお勧め致します。
・利用前に使用説明、利用後に アンケートにご協力頂きます事、予めご了承お願い申し上げます。
・安心してご利用いただけるよう、カート利用時は 常にスタッフが少し離れて同行サポート致します。
【予約方法】直接来場、電話で予約、スマホ・パソコンからネット予約、どこからでも可能です。
【主催】堺市（東北ニュータウン推進室）、アルプスアルパイン
【協賛企業】NTT コムウェア、ゼンリン、東京海上日動火災保険、稲沖電気
【協力】大阪府住宅供給公社

電動キックボードシェアリング実証プロジェクト

堺市報道提供資料

令和４年10月26日提供

電動キックボードのシェアリング実証プロジェクトを実施します

堺市（市長：永藤 英機、以下 堺市）、長谷川工業株式会社（代表取締役社長：長谷川 泰正、以下 長谷川工業）は、泉北ニュータウン地域における移動利便性の向上とパーソナルモビリティの安全利用に向け電動キックボードを用いたシェアリング実証プロジェクトを開始します。

なお、本プロジェクトは、SENBOKU スマートシティコンソーシアム（以下、コンソーシアム）における「モビリティ WG」の活動の一環として、実施するものです。

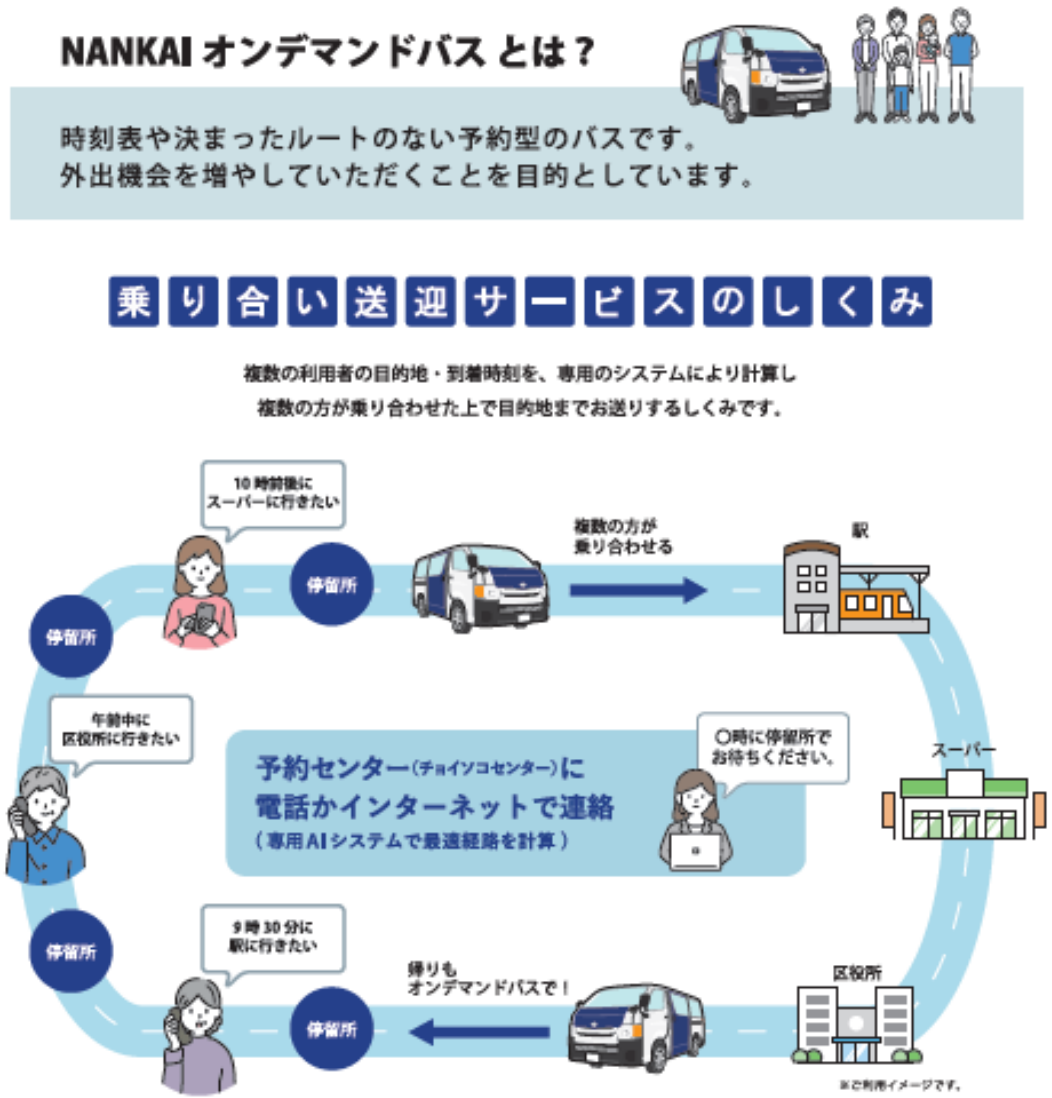
SENBOKU スマートシティコンソーシアム
「SENBOKU New Design」及び「堺スマートシティ戦略」の理念や「SENBOKU スマートシティ構想」で示すコンセプトに基づき、公民がイコールパートナーとして取組を推進するコンソーシアムとして設立（令和４年６月設立）。

1 実施概要

SENBOKU スマートシティコンソーシアムのモビリティ WG では、幅広い世代の方が、目的地までの距離や利用シーンに応じて最適な移動手段を選択できる環境の構築をめざしています。

今回の取組では、新事業特例制度※の認定を受けた長谷川工業と連携し、電動キックボードのシェアリング環境の構築、警察等と連携した自転車を含むパーソナルモビリティの安全講習会や啓発イベントの実施、利用者ニーズや利用状況等の収集・分析を行い、便利で快適な移動環境の構築と、地域の交通安全意識の向上をめざします。

NANKAIオンデマンドバス実証実験



～卒マイカーでも不安のない街を目指して～
「泉ヶ丘から関空へ！日帰り体験モビリティ」を開催

エネルギーWG

エネルギーWGの取組イメージ

既存のエネルギーインフラと再生可能エネルギーなどの新しいエネルギーリソースを組合せ、地域の低・脱炭素と安心・安全の実現をめざす

① 既存インフラと新しいエネルギーの組合せによる低・脱炭素化

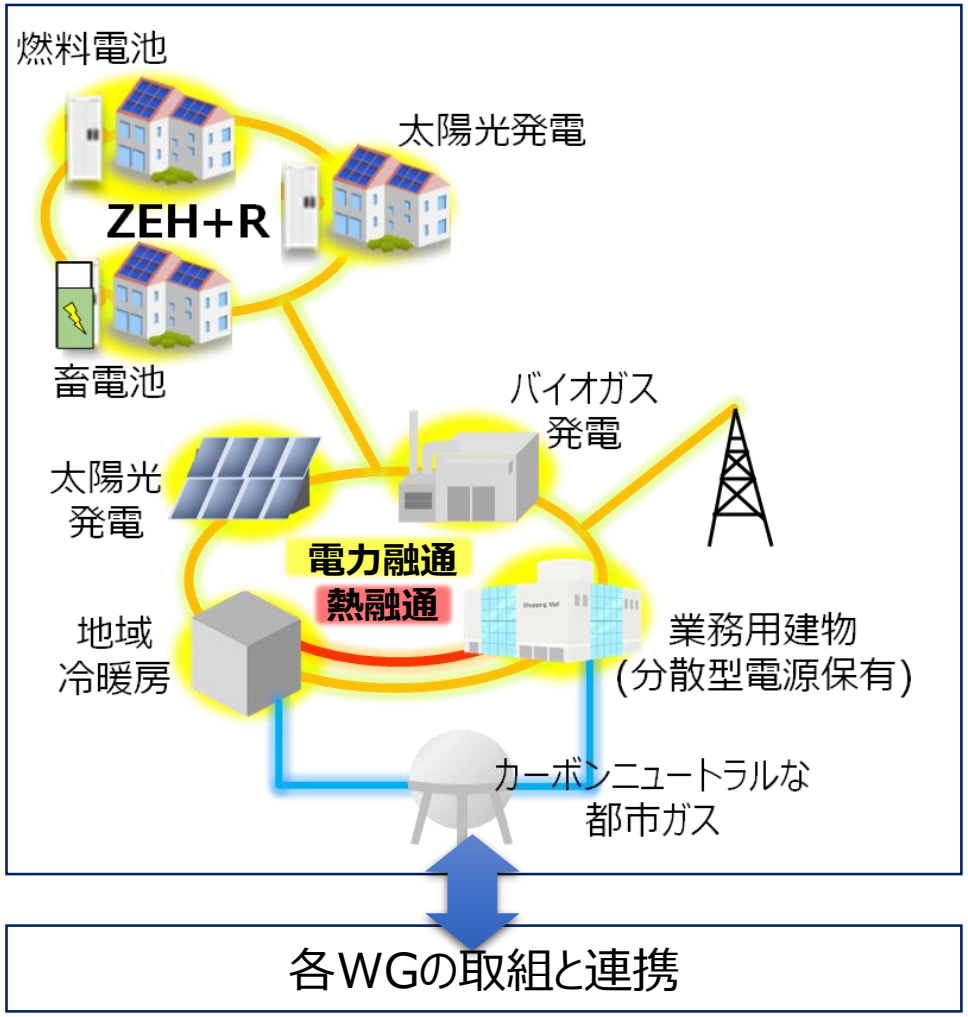
既存の地域冷暖房と分散型電源や再生可能エネルギーを組合せて最適に運用することで、低・脱炭素化を実現

② エネルギーを活用した安心・安全の実現

エネルギーの面的融通により、万一の災害時を想定した地域のBCP・LCPを確立

③ エネルギーデータの利活用をスマートシティへ実装

データ連携WGを介して各WGと連動し、エネルギーデータの利活用でQOL向上を実現



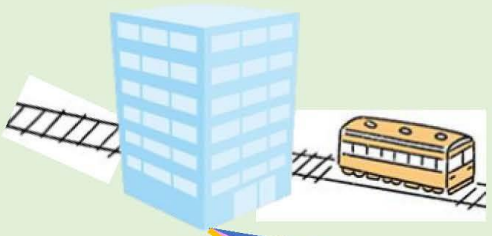
BCP:事業継続計画(Business Continuity Plan)　LCP:生活継続計画(Life Continuity Plan)
ZEH+R:強靭性を兼ね備えたネットゼロエネルギーハウス(ZEH)(Zero Energy House + Resilience)

エネルギーWGの具体的な取組

具体的な取組　エリアの脱炭素化と災害時の強靭化

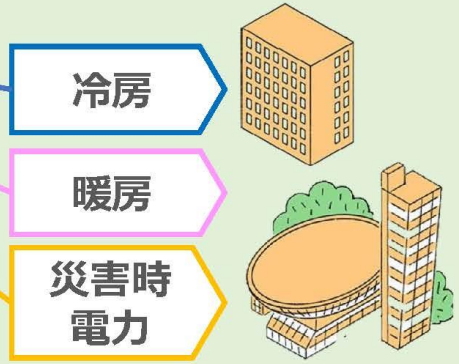
「スマートエネルギーセンター」と「ゼロエネルギーハウス＋防災・減災」で、脱炭素化と強靭化をめざす

スマートエネルギーセンター



CO_2排出量実質ゼロの電気

CO_2排出量実質ゼロのガス



■CO2排出量実質ゼロの
空調を泉ヶ丘駅前に供給

■停電時の電源確保

「堺エネルギー地産地消プロジェクト」
(2022年4月 脱炭素先行地域認定)と連携

ゼロエネルギーハウス＋防災・減災 (ZEH+R)

■太陽光発電＋畜電池活用で
発電した電力を有効利用

■停電時の電源確保

2022/6/27 設立総会　コンソーシアム　ビジョン(永藤市長プレゼン)より抜粋

サブワーキング化による取組の掘り下げ

エネルギーWGは、取組の時間軸も規模も多岐にわたるため、以下のようなサブワーキングでの検討を開始しています。

	小規模	中規模	大規模
短期 (2022～2024年)	**①充放電 sWG** ・電気自動車への再エネ充電　など **②IoT sWG** ・スマートメーター活用 ・スマぴこ活用 ・スマイLINK活用 など	**③ 安心・安全 sWG** ・防災情報の提供 ・災害時のエネルギー供給　など **④ 再エネ利用 sWG** ・太陽光発電の設置 ・太陽熱の利用　など	
中期 (～2027年)	**⑤ ZEH+R sWG** ・ゼロエネルギー住宅＋防災・減災(先行エリア)	**⑥ エネマネ sWG** ・高度エネルギーマネジメント ・仮想発電所(VPP)　など ・バイオガス発電　など	**⑦ ｴﾈﾙｷﾞｰｾﾝﾀｰ sWG** ・エネルギーセンターの改修 ・非常用電源の保有　など
長期 (～2030年)	・ゼロエネルギー住宅＋防災・減災(地域内への拡大)	・地域外の水力発電など	・アンモニア発電　など **⑧ ｶｰﾎﾞﾝﾆｭｰﾄﾗﾙ発電 sWG**

エネルギーWGの今後の活動内容

1. エネルギーWG キックオフ会議 (開催済)

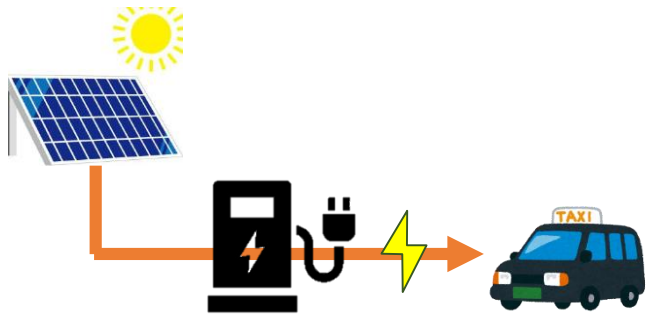
2. サブWGキックオフ会議 (開催済)

3. サブWGの具体的な活動 (まずは短期/小規模に注力)

2022年8月　エネルギーWGキックオフ会議

①充放電 sWG

EVへの再エネ充電や
モビリティWGとの連携



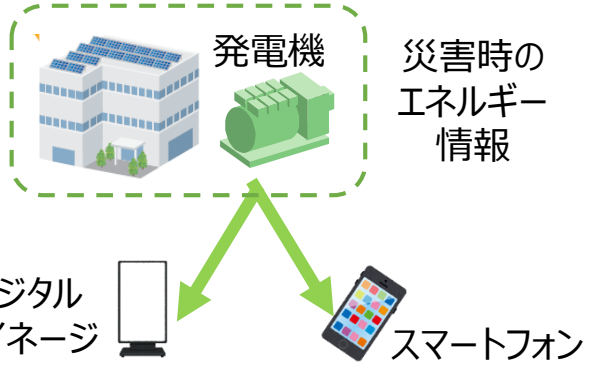
②IoT sWG

TV Stickを活用した他WGとの連携

スマイLINK TV Stick

③ 安心・安全 sWG

災害時のエネルギー情報提供や
スマートタウンWGとの連携

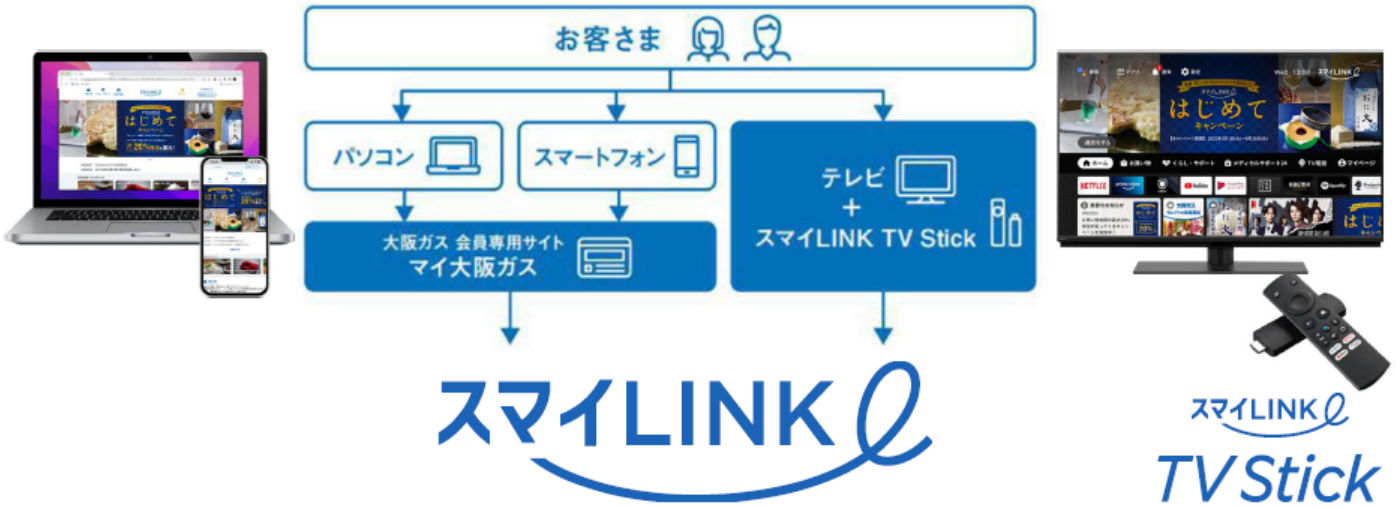


※ sWGの活動は、いずれも検討中のものです

② IoT sWGの活動(イメージ)

スマホやパソコンだけではなく、テレビで利用可能なサービス

様々なユーザー層のお客さまに対応するためマルチデバイスで対応
200万人を超える会員サイト「マイ大阪ガス」内で8月1日より本格サービススタート



パソコン、スマートフォン、TVなどのマルチデバイスでおうち時間を
豊かにする様々なサービスをご利用いただけます。

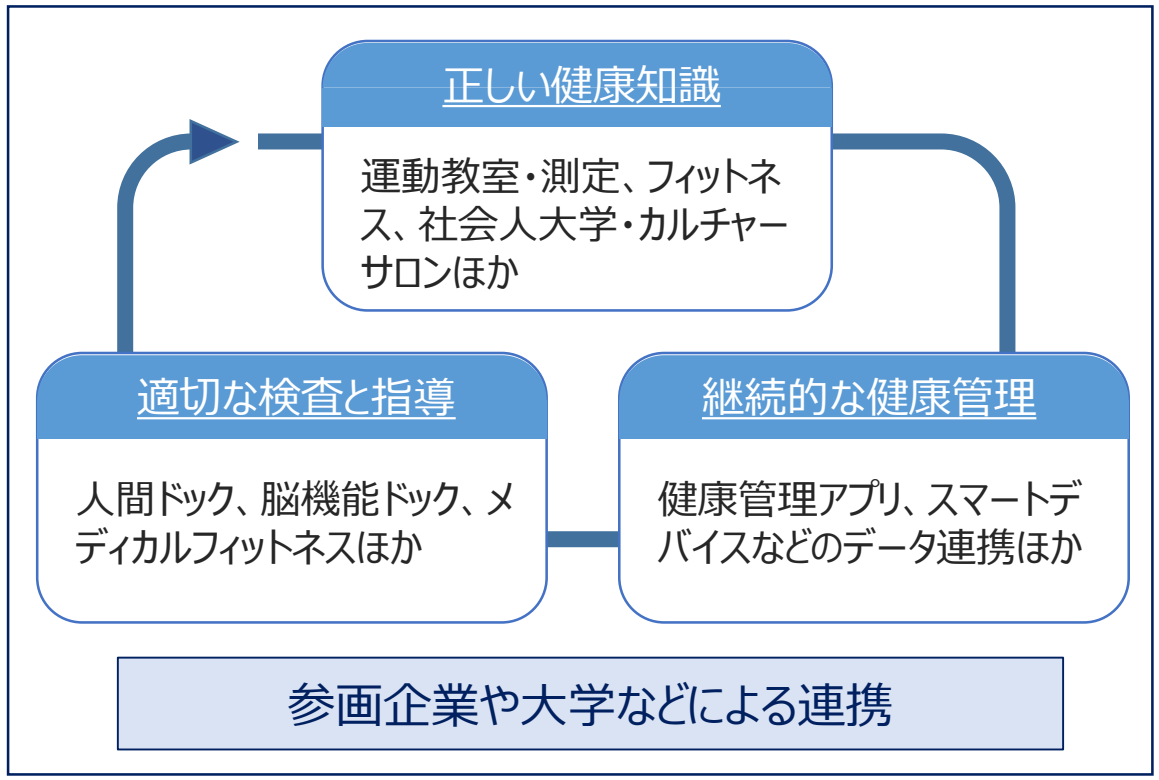
ポイントを活用した
行動変容を促す取組(節電の例)

※ sWGの活動は、いずれも検討中のものです

ヘルスケアWG

ヘルスケアWGの取組内容

ICTを活用しデータやエビデンスに基づいた健康増進の活動を進め、楽しみながら健康寿命の延伸や生活の質の向上をめざす



×

＝

全ての世代が健康でいきいきと暮らせる泉北ニュータウン地域へ

生活習慣病の予防と健康志向への行動変容を促進するため、個人の自発的な健康づくりと健康づくりに取り組むコミュニティの支援と合わせて、先進的なビジネスモデルづくりを行う。

ヘルスケアWGの主催事業

・8/8 キックオフミーティング
　（ヘルスケアWGの活動内容説明・各社事業プレゼンテーション）
・10/28 実証プロジェクトの先行事例の紹介、名刺交換会、泉北のまちづくり現地見学会
　（大蓮公園・泉北ラボ）

ヘルスケアWG参画団体実証内容の紹介①
（高齢者の見守りと生活支援）

寝具にセンサーを
設置

睡眠レポートを
送付

保健師・看護師に
よる健康アドバイス

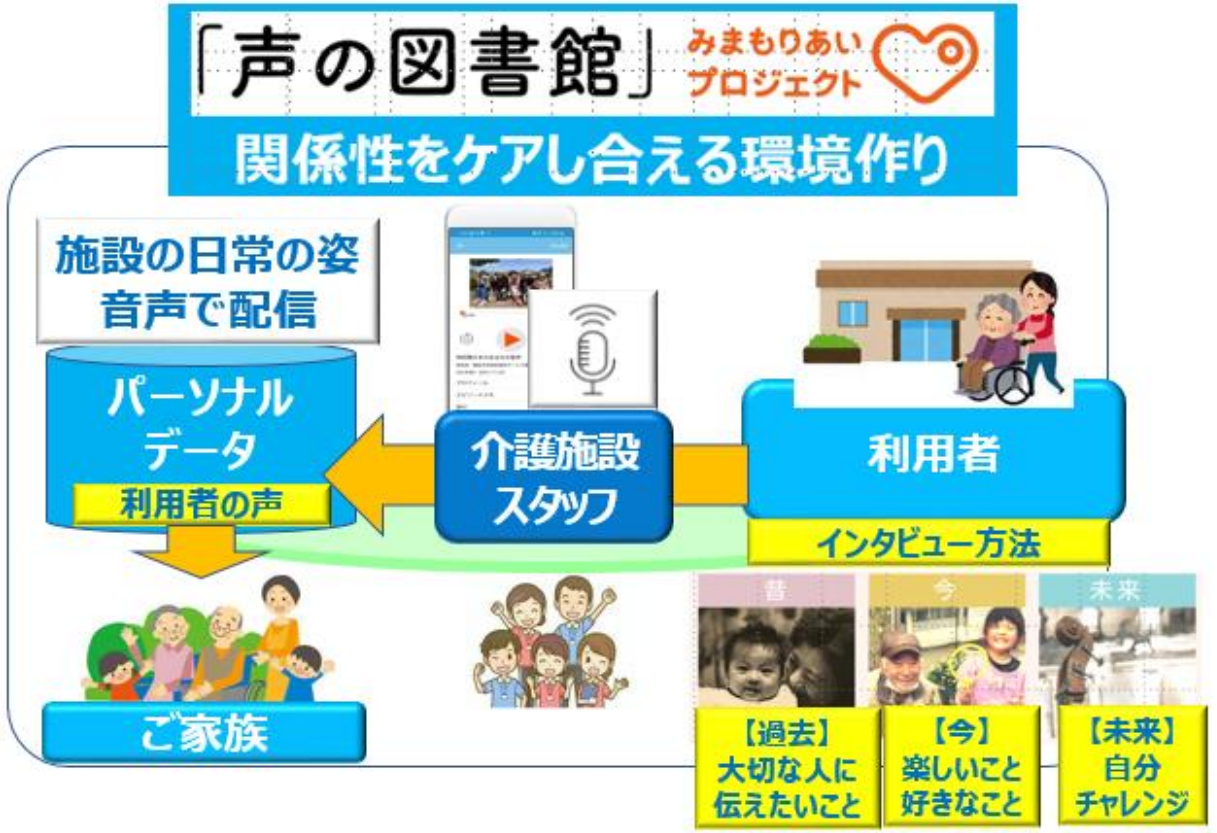
NTT PARAVITA

睡眠センサーによる
健康管理と見守り支援

SOMPO HD

家族介護者のための
学びや交流の場

ヘルスケアWG参画団体実証内容の紹介②
（高齢者の介護予防・認知症当事者等の生活支援）



大阪大学 石黒研究室

アバターの遠隔操作による、高齢者や障がい者の社会参画の取り組み

セーフティネットリンケージ

みまもりあいアプリの音声SNS機能を用いた認知症当事者やご家族の支援

ヘルスケアWG参画団体実証内容の紹介③
（生活習慣病予防・健康管理）

南海電気鉄道
NSD

地域で使えるポイントがたまる
アプリを用いた健康増進

アシックス

健康チェックの機会とオススメの体操
などが配信される健康増進アプリ

ヘルスケアWGの今後の活動内容

①会員企業の実証支援（常時）

②会員企業による事業プレゼン・座談会・まちづくり現場見学会

③健康フェスタ

・企業や大学、地域団体等が出展する住民向け健康イベント

④カレッジラボ

・会員大学と連携し、学生向けのまちづくり現場見学や課題解決策の提案会等

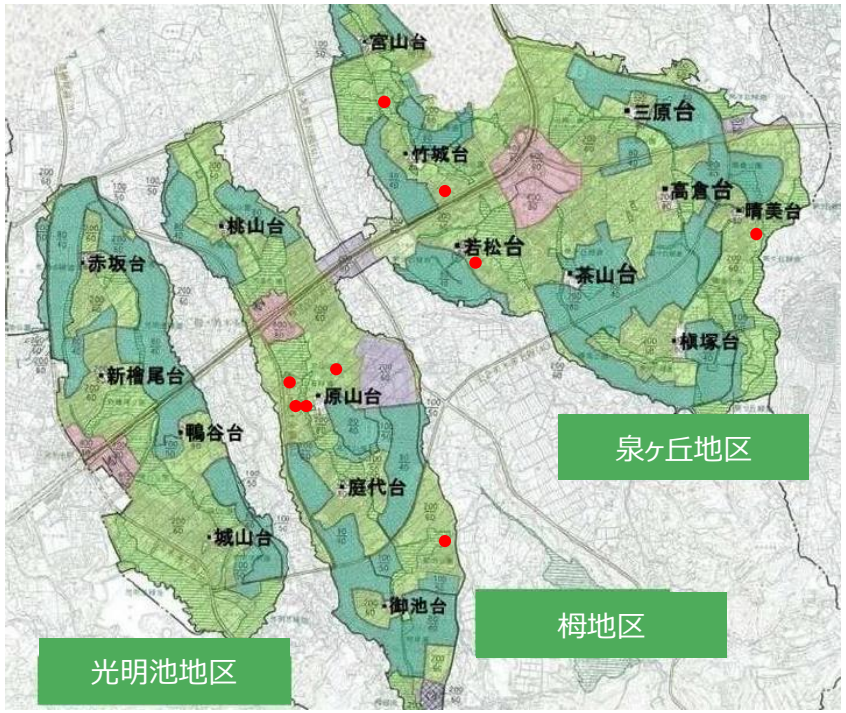
健康フェスタ（前回はいずみがおか広場）

カレッジラボ（学生プレゼン）

スマートタウンWG

スマートタウンWGの取組イメージ

住む人や訪れる人が便利で快適さを感じられるような先進的サービスの導入により、生活にイノベーションを生み出し、多元的な暮らしを愉しむことのできる泉北ニュータウン地域を創造する



出典：堺市　　泉北ニュータウン公的賃貸住宅活用地

既存の団地や住宅へのICT導入

出典：堺市

泉ケ丘駅前活性化計画（南海電鉄）

情報インフラ	レジリエンス	文化・働き方	健康・緑環境
セキュリティ	交通	多世代交流	景観・建築

駅前や住宅地で多様なスマート機能・サービスなどを広く検討し、互いに結びつき、身の回りのあらゆるものごととつながる泉北ニュータウン地域をめざす

“まちのソフトサービスをスマートで支える” まちづくり勉強会を開催

- 見守りサービス検討会（9/14）
- 大阪府住宅供給公社×UR都市機構座談会、提案会(11/24,1/25,1/30）
- 主婦層へのグループインタビュー(12/14,12/20）

みまもりあいアプリ普及のためのファミリーイベント「あわてんぼうのサンタを探せ」

●「みまもりあいプロジェクト」とは

子供からお年寄りまで、世代を超えて見守り合えるのが「みまもりあいプロジェクト」
各地域で多くの方々に「みまもりあいアプリ」をダウンロード（以下ＤＬ）して頂くことで、万が一の際に、アプリを通じて助け合える、見守り合える街（互助基盤）を育てていきます。

※ 堺市内で約1万人の方々がアプリDL中。

データ連携WG

データ連携WGの活動内容

①コンソーシアムの取り組みをつなげるポータル提供

・来年度の提供開始に向け、より生活や地域に密着した魅力的なコンテンツを、コンソーシアム会員企業や泉北の地元企業との連携により準備し、泉北の課題解決と市民と企業が豊かになることをめざす

②市民共創によるプロジェクト活性化

・市民のうち、これまで意見を聞くことがなかった若者の声として、現在高校生を対象に実証中
今後、子育て層やシニアなど、多様な視点にて住民の声を収集していく予定

③会員企業の実証支援（常時）

・企業間マッチングの支援や、各WG間での連携をサポート

データ連携WGの取組①

「泉北ニュータウン地域向けポータル（仮）」の提供

各WGの取組を統合し、発信するための地域ポータルの提供を検討。
共通のID「SakaI-D（サカイディ）」ひとつで、市民にとって便利で魅力あるサービスを利用可能に！

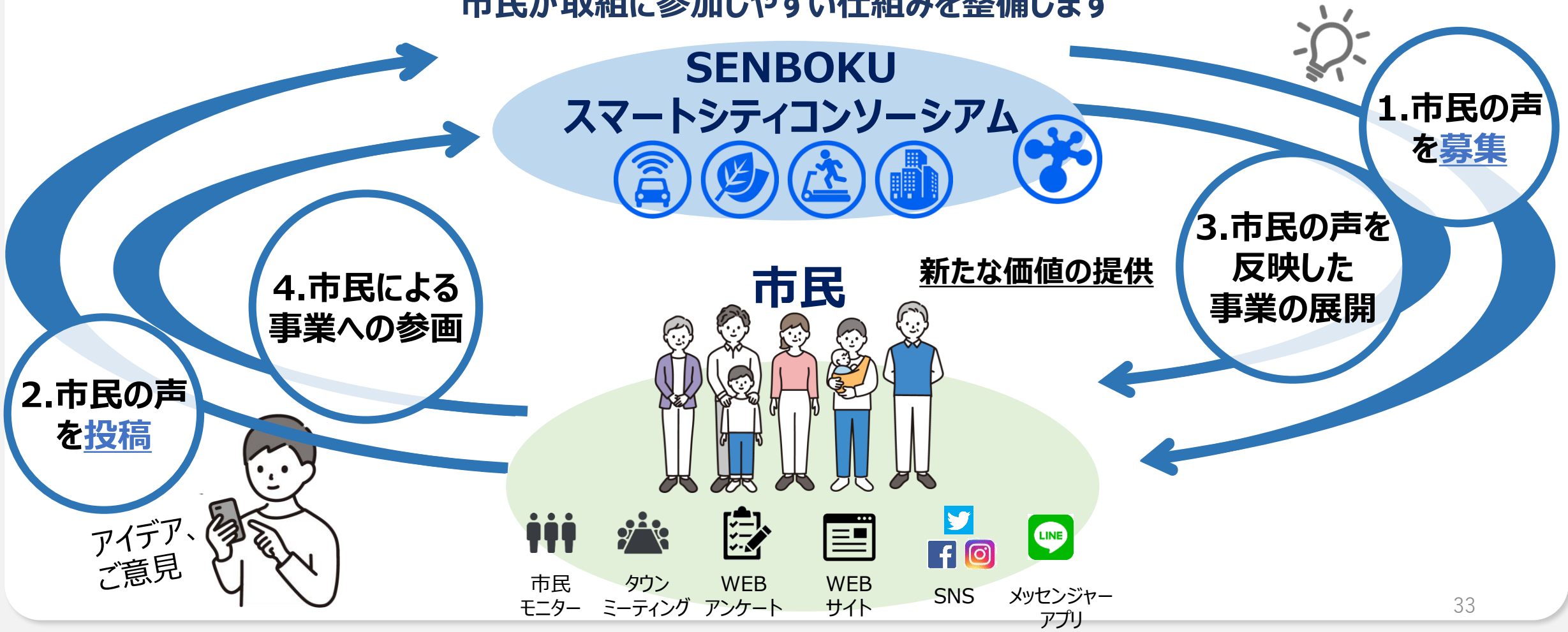
■ 検討中の機能

住民に寄り添う プッシュお知らせの配信	住民の関心にあわせ、泉北ニュータウン地域の お知らせを厳選して届けます
住民に寄り添う 便利サービス・情報の提供	自分の住まいや関心があるサービスに、簡単に たどり着けるリンク（ページまでの誘導）を提供します
住民が「スマートシティ」を 体験する 次世代プロジェクトの提供	コンソーシアム企業が提供するプロジェクトを、 アプリで提供します

データ連携WGの取組②

市民共創によるプロジェクト活性化

デジタル技術により市民の声を収集・活用し、コンソーシアムで実施するさまざまなプロジェクトについて
市民が取組に参加しやすい仕組みを整備します



データ連携WG参画団体実証内容の紹介①

産学官連携により地元高校生とVoC（市民の声：「Voice of Citizen」）を活用した、
市民共創実証プロジェクトを開始

生徒による議論
（運営委員会が円滑実施をサポート）

泉北ニュータウンの課題解決を議論

AIオンライン議論サービスの活用

議論データ
蓄積・収集

専門アナリストによる分析
議論内容をデータ分析
サービス改善や新サービス創出を支援

VoC分析の活用⇒アイデア創出

反映

SENBOKUスマートシティコンソーシアム
地域の未来をつくる新しい
スマートシティサービスの企画を実行

コンソーシアム会員の
事業に活用

With
NTTマーケティング
アクトProCX

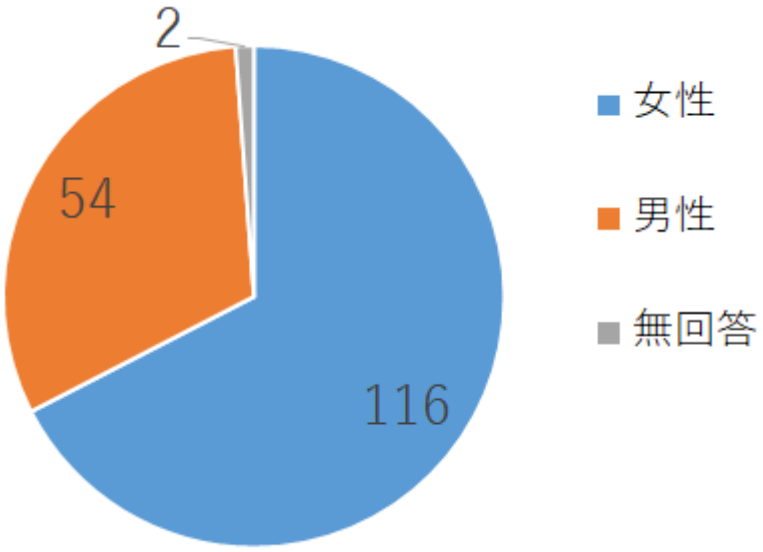
データ分析による
新サービス創出の取り組み

参加者	泉北高校 軽音楽部員（45名）
実証期間	2022年11月7日～2023年2月
アイディア発表会	2023年2月4日 in NTT西日本本社施設

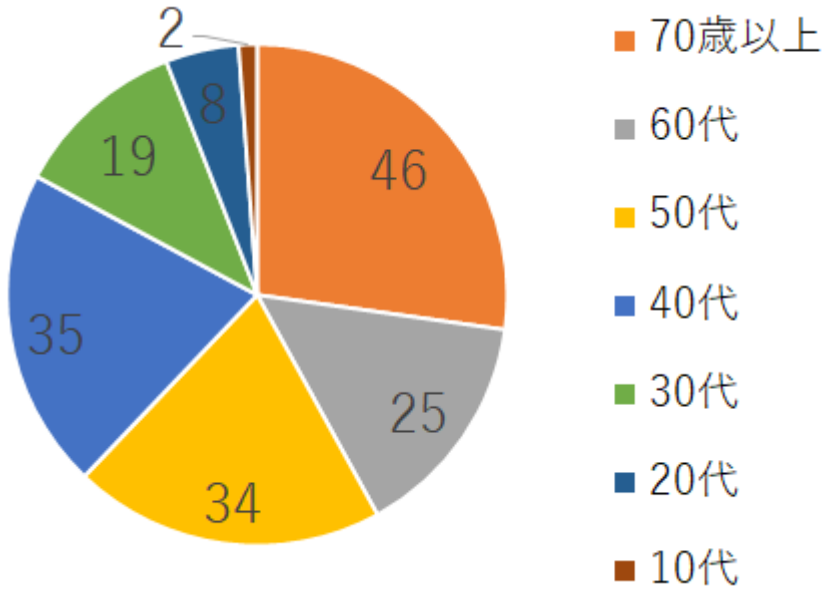
スマートシティの取組に関する
住民アンケート結果

令和4年10月1･2日
つながるDays（泉ケ丘）にて実施

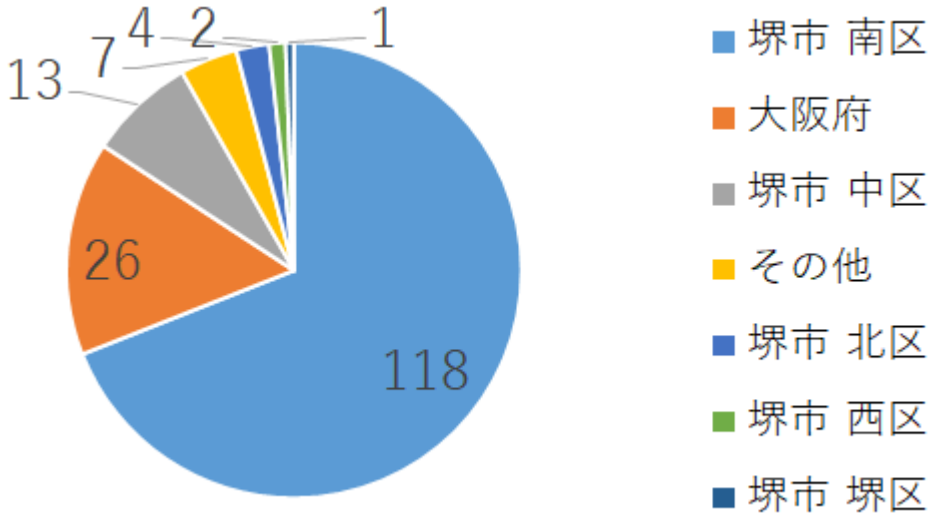
■回答者の性別



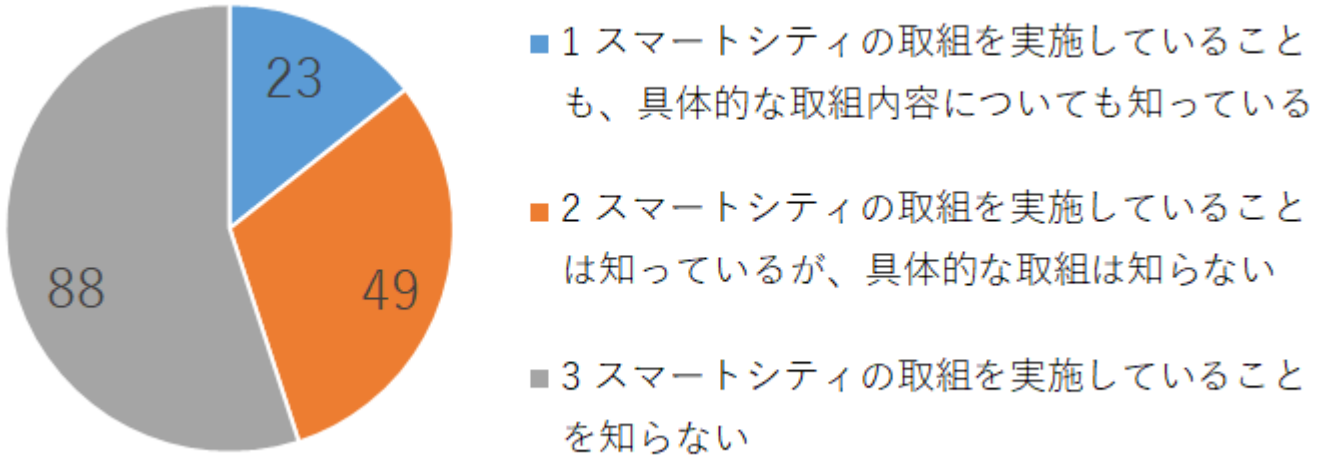
■回答者の年齢



■お住まいの場所



■泉北ニュータウン地域でのスマートシティの取組についてご存じですか



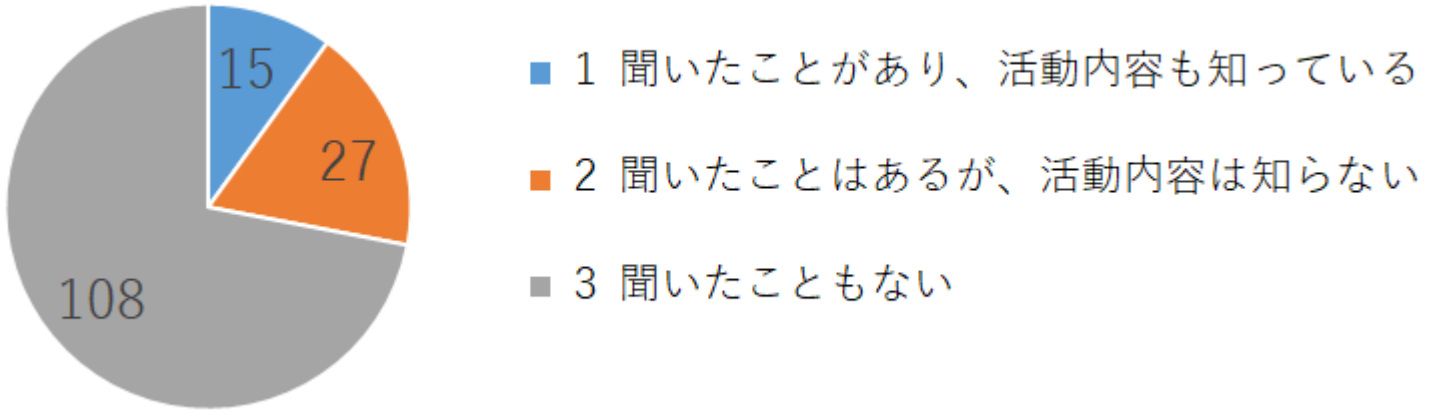
■スマートシティに関して期待する分野は何ですか。

スマートシティに関して期待する分野は何ですか。	期待する分野
1 医療・ヘルスケア（健康アプリ、オンライン医療・医療データなどの活用）	89
5 交通・次世代交通サービス（オンデマンド交通、自動運転など）	70
3 子育て（子どもの見守りサービスなど）	62
2 介護（見守りセンサー、介護ロボットなど）	56
7 住民・利用者の声を活かして新たなサービスを作る仕組み	55
11 地域コミュニティ（自治会活動の電子化や地域団体の連携推進）	52
6 地域情報発信（地域情報発信サイト・スマホアプリ）	39
4 エネルギー（太陽光、風力など再生可能エネルギーの活用など）	37
12 行政事務（行政手続きのオンライン化など）	36
9 教育（オンライン授業・学習など）	33
8 農業（農業データの活用など）	28
10 新産業創出（新たな価値の創出）	23
14 特になし	7
13 その他	6
(空白)	
総計	**593**

■泉北ニュータウン地域でのスマートシティの取組について、以下のテーマのうち、関心のあるテーマを選択してください。

関心のあるテーマ	テーマ
1 モビリティに関する取り組み：オンデマンドバスの導入、電動カートなどの様々な乗り物のシェアリング	66
2 ヘルスケアに関する取り組み：スマホを使った健康管理や健康増進に向けた取組	62
4 スマートタウンに関する取り組み：先進技術の活用により便利で快適に暮らせる街区の形成	58
3 エネルギーに関する取り組み：脱炭素（低炭素）の取組、電気や水素で動く環境に優しい乗り物の普及	49
5 データ連携に関する取り組み：1つのIDで様々なアプリが使えるポータルの整備	36
総計	**271**

■「SENBOKUスマート」シティコンソーシアム」という組織があることはご存じですか。



■先のテーマ以外で、泉北ニュータウン地域でぜひ取り組んでほしい内容を教えてください（自由記述）

●移動関係
・地域の買い物に関する移動の利便性の向上
・高齢者が自由に移動できる住環境

●コミュニティ関係
・若い人達が安心して住めるまちづくり
・高齢者が住みやすいまちづくり
・一人暮らしの人が近場で買い物やコミュニティ活動が出来る場づくり
・生活しやすく豊かな気持ち・心になれる、交流のための場づくり
・農空間を活用したコミュニティ醸成、地産地消の推進（朝とれた野菜を夕食でサラダで食べられる仕組）

●その他
・スマートシティの目的を理解する若者と、スマートシティを必要とする高齢者との信頼関係作り
・財布が必要なく、スマホで何でもできるようになってほしい
・お店の情報やイベントがわかるサイト
・地域住民をまきこんだエリア全体のマネジメント

■泉北ニュータウン地域の「ここが不満！」と思うことを教えてください。

●インフラについて
・急な階段や角が崩れていて危ない（古い）場所がまだまだ多い。年配の人が多いので修理して欲しい
・（団地などの）解体ばかりで子どもの遊ぶところが少なくて不便
・自転車で歩道を走る人が多い
・駅まわりにバスとタクシーの停留所があり、自動車のパーキングが遠い
・緑道や遊歩道を明るくしてほしい

●場所やコミュニティについて
・高齢者が楽しめ、集まれる場所が少ない
・喫茶店が少ない
・年寄りのコミュニティが少ない
・地域の高齢化と交流が減っていること

●食について
・もっと農家とつながってほしい。地産地消を強化してほしい
・鮮度の良い食材が手に入るような流通が欲しい
・歩いて行ける場所にご飯を食べるところがない
・地域にスーパーがなくて不便

■あなたが住みたい・住み続けたいと思う「まち」はどのような「まち」ですか。（自由記述）

・緑が多く、都市と近い
・若い世代が過ごしやすいまち
・子どもが遊べる場所のあるまち
・高齢者が住みやすいまち
・多世代で楽しく暮らせるまち
・地域の人たちで助け合えるまち
・買い物、医療、生活と住みよいまち
・子どもの笑い声が聞こえるまち
・元気なまち　人がたくさん来てくれるまち
・年をとっても便利なまち
・思いやりのあるまち
・介護がしやすい、サービスが分かりやすく提供されているまち
・たとえまちの老朽化が進んでも、みんなが笑顔で行き交うまち
・利便性と自然のバランスのとれたまち
・医療制度が充実しているまち、病院が近くにあるまち
・カートが気軽に使えて移動がしやすいく、健康になれるまち
・歩いてなんでも事すませられる町
・人と人がつながっていることが感じられる場があるまち
・人に思いやりがある街
・安心して年老いていけるまち
・孤独を感じないまち
・買い物のための大型スーパーがあるまち
・（顔見知りでも）知り合いがたくさんいるまち、わくわくするまち
・安心・安全なまち
・適度に人のつながりがあるまち
・地域コミュニティの活動が活発なまち
・声をかけあえるまち
・緑豊かな住環境と利便性の向上した生活基盤が融合したまち